



JR九州連合情報

JR九州グループ労働組合連合会

No. 5

2015年11月9日

発責 許斐 元文

編責 芦原 秀己

第25回定期大会開催



再任された許斐会長

JR九州グループ労働組合連合会（JR九州連合）は11月5日、福岡センタービル（福岡市）において、「JR九州グループに働く全ての労働者の総結集を実現し、安心・安全と豊かさを実感できる運動を築こう！」をスローガンに掲げ、第25回定期大会を開催した。

挨拶に立った許斐会長（JR九州労組中央執行委員長）は、①安全最優先の取り組み、②2016春季生活闘争の取り組み、③政治的政策課題実現の取り組みについて問題提起を行うと共に、「政策実現・要求実現のために、JR九州グループで働く全ての労働者が、JR九州連合に結集しよう！」と呼びかけた。また、12月には、JR

九州グループにおいて、新しい労働組合が結成される予定が報告された。

来賓として、全国交運共済九州事業本部より、福田本部長、渡辺主幹、JR連合より吉田組織部長をお招きし、激励の挨拶を受けた。特に、福田本部長の挨拶では、「株式上場企業のグループ会社に労働組合がなければ、企業グループとしての発展はあり得ない。」と、JR九州連合の目標を力強く後押ししていただいた。

議事では2014年度活動経過報告、2014年度決算報告、会計監査報告を承認後、「安全最優先の取り組み」「組織拡大の取り組み」「2016春季生活闘争の取り組み」等を柱とする2015年度運動方針（案）、予算（案）が満場一致で採択された。

役員を選出では、JR連合運動の牽引役であった越智前副会長をはじめ、5名の役員が退任し、再任された許斐会長ほか、総勢34名の新役員体制が確認された。



第25回定期大会